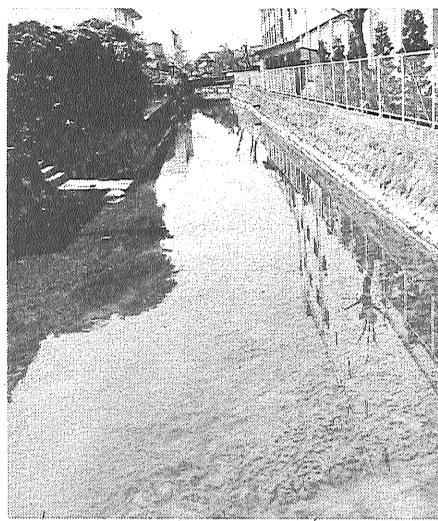




# 生活の充実をめざす

一般会計予算 209億2,500万円



人の心がうつるきれいな川に

## 排水浄化対策と ゴミ処理施設

環境  
整備

今日はおける河川の環境  
は、流水の停滞、水質の汚  
濁など著しく悪化しており  
その排水浄化対策は急を要

河川の净化対策としては、  
点から線へ、線から面へと  
力に進めます。

## 母子家庭に医療助成

の開発  
福祉対策

福祉対策の推進について  
特に、母子家庭で、母か子  
のどちらかでも病気にかかる  
場合、働くことの支障、  
医療費等により生活は、精  
度です。

また老人のみの世帯等で  
病弱のために正常な日常生活  
ができる準要介護老人には、行政からの援護だけ  
でなく、地域連帯による活

動の援助も大切です。そこの  
人々とのお互いの連帯強  
化にも、地域社会の発展に  
もつながる福祉活動を促進  
していくため、モデル地区

の設置、準要介護老人訪問  
の医療費の助成に関する条  
例……母子家庭の保健の  
向上と福祉の増進を図るために、医療費の一部を助成。  
対象者は、母子家庭のうち、  
所得税非課税世帯で、母ま  
たは子が入院の場合、最高  
二千円までを自己負担して  
いただき、二千円を超える

地域ぐるみで福祉活動を

の開発  
福祉対策

排水対策としては、東部  
においては蒲田津排水ポン  
プ場、南部においては八田  
江排水ポンプ場の設置促進  
事業の完成促進を強

西部においては佐賀南部たん  
水防除事業の完成促進を強

めています。

河川の净化対策としては、  
点から線へ、線から面へと  
力に進めます。

三月定例市議会が、三月五日から三月二十四日までの二十日間開かれました。今日は、五十五年度一般会計予算案など五十八議案が提案され、原案どおり可決されました。議案の内訳は予算十七件、条例二十八件、一般十三件です。

当初予算の規模は、一般会計約二百九億二千五百萬円、特別会計約八十七億一千五百萬円、企業会計約五十五億五百萬円となっています。一般会計の規模は、

昭和五十四年度最終予算見込みに対し、三・七%の増加です。

緊縮型予算の中では、生活環境整備、産業の振興、福祉対策の開発、教育文化の振興を重点施策の五本の柱にかけています。

地方自治体の財政運営の指標となる昭和五十五年度の地方財政計画では、その財政規模は、四十一兆六千四百二十六億円、前年に比べ七・三%増の低い伸び率で、国の予算案と同じ緊縮型です。歳入の構造も、五十年代以降の借金体质から脱却できず、将来の財政運営に重大な危機を迎える要素をはらんでいます。ゆえに昭和五十五年度は、國、県を通じて「財政再建」の年としています。このような厳しい背景の中、本市の財政は、ご承知のとおり、累積市債百三

元年」の年としています。この年において、昭和五十五年度において、本市の財政再建の第二年度として、なお一層の努力を重ねて、なお一層の努力を重ねて、その基礎を固めていきます。

昭和五十五年度において、予算の措置を講じました。昭和五十五年度において、予算の肥大化を抑制した緊縮予算の措置を講じました。

(1)起債依存度を極力おさえ  
(2)財政規模の肥大化を抑制する  
(3)補正予算は特に必要と認められたもの以外は措置

する(五十五年度は一けた台に)。(1)幅の狭い施策選択の中で、(2)市民と共に考え、行動し効率的に配分する

四、限られた財源を重点的に、(1)負担金、交付金、補助金等の見直しをする

五、限られたもの以外は措置(2)市民と共に考え、行動して、(3)補正予算は特に必要と認められたもの以外は措置

する(五十五年度は一けた台に)。(1)起債依存度を極力おさえ  
(2)財政規模の肥大化を抑制する  
(3)補正予算は特に必要と認められたもの以外は措置

## 予算の 編成方針

十億円を背負った典型的な  
借金財政の現状にあり、加  
えて国の財政引き締めの影  
響を受けながらの財政運営  
は容易ではありません。

本市は、すでに、五十四  
年度を初年度として、財政  
運営の正常化に取り組み、  
同時に健全化への基礎づく

財政の対応力を回復するこ  
とを先決としなければなら  
ない(表を参照)

分野を的確に見極める。

二、一般行政経費を厳しく  
抑え、経常経費の節減に努  
めの財政の立て直しと堅実  
な財政運営を目指していき

ます。基本方針は次の四点  
です。

一、財政機能を堅実にし、  
力する

二、経常経費の適正、効率的  
な運用に努め、積極的な  
節減にあたる

三、行政が真に責任をもつ  
をしない

をしなければならない

## 堅実な財政運営

(単位 千円)	年度区分	53年度最終予算額	%伸率	54年度最終予算額	%伸率	55年当初予算額	%伸率
財政規模	20,368,034	35.1	20,182,035	△0.9	20,924,634	3.7	
起債額	2,679,700	94.8	2,385,500	△11.0	1,887,900	△20.9	
起債依存度	13.16%				11.82%		9.02%

## 九州電力より お知らせ

『婦人電気教室』へどうぞ

お知らせください。

昭和五十五年度のなかばに  
は決定される見込みです。

また、要望していた嘉瀬川  
河川環境整備事業(国の方事業  
の新規採択により、これら  
と相まって街路計画、施設  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

「佐賀市中小企業振興資  
金条例」……從来、市  
内の中小企業者に対する設  
備近代化資金、小口資金お  
よび公害防止施設整備資金  
の融資制度をそれぞれの條  
例で定めましたが、これ  
を一本化し、貸付限度額  
の引き上げ、貸付期間等の  
一部延長および手続きの簡  
素化など効率的な融資を行  
うため、新条例を制定した  
もの。

これを一本化し、貸付限度額  
の引き上げ、貸付期間等の  
一部延長および手続きの簡  
素化など効率的な融資を行  
うため、新条例を制定した  
もの。

これを一本化し、貸付限度額  
の引き上げ、貸付期間等の  
一部延長および手続きの簡  
素化など効率的な融資を行  
うため、新条例を制定した  
もの。

これを一本化し、貸付限度額  
の引き上げ、貸付期間等の  
一部延長および手続きの簡  
素化など効率的な融資を行  
うため、新条例を制定した  
もの。

昭和五十五年度のなかばに  
は決定される見込みです。

また、要望していた嘉瀬川  
河川環境整備事業(国の方事業  
の新規採択により、これら  
と相まって街路計画、施設  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

「佐賀市手数料条例の一  
部を改正する条例」……現  
在、租税公課に関する証明  
として出している納稅證明  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

昭和五十五年度のなかばに  
は決定される見込みです。

また、要望していた嘉瀬川  
河川環境整備事業(国の方事業  
の新規採択により、これら  
と相まって街路計画、施設  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

「佐賀市手数料条例の一  
部を改正する条例」……現  
在、租税公課に関する証明  
として出している納稅證明  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

昭和五十五年度のなかばに  
は決定される見込みです。

また、要望していた嘉瀬川  
河川環境整備事業(国の方事業  
の新規採択により、これら  
と相まって街路計画、施設  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

「佐賀市手数料条例の一  
部を改正する条例」……現  
在、租税公課に関する証明  
として出している納稅證明  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

昭和五十五年度のなかばに  
は決定される見込みです。

また、要望していた嘉瀬川  
河川環境整備事業(国の方事業  
の新規採択により、これら  
と相まって街路計画、施設  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。

「佐賀市手数料条例の一  
部を改正する条例」……現  
在、租税公課に関する証明  
として出している納稅證明  
を独立して規定し、一件七  
十円を「百円」など手数料  
を改定。くわしくは四〇に。</p

## 市民

## 商店街・中小企業

振興の産業

## の近代化に

昭和55年度 佐賀市全会計予算規模一覧表  
(単位 千円)

会計別	54年度最終予算額	55年度当初予算額	%伸率
一般会計	20,182,035	20,924,634	3.7
特別会計	8,712,736	8,714,511	0.02
公益質屋	12,008	12,043	0.3
神野地区画整理	448,425	268,157	△40.2
国民健康保険	4,989,022	5,659,707	13.4
農業共済	499,347	568,353	13.8
公共下水道	2,763,934	2,206,251	△20.2
公営企業会計	4,978,352	5,505,433	10.6
自動車運送事業	1,296,303	1,447,610	11.7
ガス事業	1,482,774	1,831,230	23.5
水道事業	2,199,275	2,226,593	1.2
合計	33,873,123	35,144,578	3.8

本市商業界は、八〇年代に向けて大きく躍進しておおり、将来への展望を確かな個々の経営と新しい商店街づくりに発想の転換を

求められています。幸いにも、地域商業団体の自主的な盛り上がりがあります。

商店街および中小企業の近代化、施設整備として約一億円を計上し、内容は、①中心商店街の再開発構造の研究調査②国鉄佐賀駅前開発としてのグリーンモール街の造成と建築協定の実

助成④中小企業近代化資金等融資制度の改善となつて

○商業卸売団地、工場団地造成の助成、および利子補

給金三千六百万円など。

●事務費補助③佐賀南部たん水

千百万円を計上、内訳は、

①蓮池地区ほ場整備事業費

補助の債務負担②蓮池、嘉瀬の土地改良区設立に伴う

事務費補助③佐賀南部たん水

一千七百万円など。

そのほか、農業漁業近代化事業および畜産振興事業への融資金に対する利子補

給金約一千七百万円など。

そのほか、農業漁業近代化事業および畜産振興事業への融資金に対する利子補

